

# 平成28年度の取組

## 南秋留小学校



校長  
遠藤 裕孝

副校長  
鈴木 基

### 【目指す児童像】

- 「できた」「楽しい」を味わう児童
- 学校や地域に親しみと誇りをもつ児童
- 運動に積極的に親しむ、元気な児童

### 学校独自の取組

地域の環境を生かし、JAや農家の協力を得て、市の特産野菜を始めさまざまな野菜栽培の学習を全学年で行う。

### 学力向上対策の強化

「分かる」「楽しい」を目指した授業改善、算数科の習熟度別指導、放課後や長期休業中の補習指導などにより児童の学力向上を図る。教育相談の活性化、スクールカウンセラー等専門家の活用、特別支援教室の整備等により、個々の教育的ニーズに応じた指導を充実させる。3年目となるオリンピック・パラリンピック教育を通して、運動に親しむとともに、他国への理解を深め、互いの国を尊重する児童を育てる。

### 特別支援教育の推進

### スポーツの推進

## 東秋留小学校



校長  
野村 友彦

副校長  
榎戸 千代子

### 【目指す児童像】

- 豊かな学び
- すこやかな体
- ひろい心

毎月17日を「いいいなの日」(東小タイム)として位置付け、「自分っていいな」「～っていいな」と実感できる体験を数多く味わわせ、子どもの「よさ」を伸ばし、「可能性」を引き出す教育を推進します。

### 学力向上対策の強化

補充の時間を充実させ基礎学力の定着を図り、「わかる授業」「楽しい授業」を目指します。道徳教育の充実を図り、思いやりの心もち、明るいあいさつのできる児童を育てます。保護者との連携を図り、組織を活用して、個々の教育的ニーズに応じた指導を推進します。

### いじめ不登校ゼロへの挑戦

### 特別支援教育の推進

## 草花小学校



校長  
浅野 正道

副校長  
吉原 剛

### 【目指す児童像】

- 思いやりをもって、自分と友達を大切にする子
- よく考え、進んで学ぼうとする子
- あきらめず、粘り強く取り組む子

本校は、国語、算数、体育を中心に各教科等の学習で言語能力を向上させ、主体的に学び、考え、判断し、表現する思考力・判断力・表現力を育みます。

### 学力向上対策の強化

毎日10分間の「草花学習タイム」等で、基礎学力の定着を図ります。朝のあいさつ運動を推進し、保護者や地域と連携した児童の育成を行います。ふたば学級と一層の連携を図り、個に応じた適切な指導を行います。

### 「あいさつ かやぐ 草花小」に基づく挨拶の励行

### 特別支援教育の推進

## 多西小学校



校長  
高橋 志夫

副校長  
榎戸 記宏

### 【目指す児童像】

- 心豊かでおもいやりのある子
- よく考え進んで行動する子
- ねばり強くやりぬく子

「コミュニケーションクラス」をいかに本校の教育活動に根付かせていけるか。今年度はまさに「ハートフル多西」教育の真価が問われる1年になると考えています。

### いじめ不登校ゼロへの挑戦

ハートフルな言葉・行為・雰囲気を校内に浸透させていきます。

### 学力向上対策の強化

算数少人数指導における中学年の指導体制を厚くします。

### 特別支援教育の推進

「多西小コミュニケーションクラス」開設による特別支援教育の充実・向上を図ります。

## 一の谷小学校



校長  
遠藤 桂一

副校長  
吉川 有子

### 【目指す児童像】

- よく聞いてよく考える
- やさしい心をもつ
- 最後までがんばりぬく

獅子舞、お囃子、ほたるの育成など地域の様々な人や自然や文化とのかかわりを通した学びを重視し、心豊かな児童の育成。

少人数指導で教員のきめ細やかな指導を実施し確かな学力の育成。

### 学力向上対策の強化

補充的な学習の時間(めきめきタイム)を実施、家庭学習の時間(学年×10分)の定着、個別指導の充実。ユニバーサルデザイン化、関係諸機関との連携を図る、特別支援教室を軸とした特別支援教育の推進。『ぐんぐんすくすく大作戦』などのスポーツに親しむ取組の実施。オリンピック・パラリンピック教育の推進。

### 特別支援教育の推進

### スポーツの推進

## 西秋留小学校



校長  
清水 晃

副校長  
坂本 満弘

### 【目指す児童像】

- 他人の痛みのわかる子
- 考えるもとなることを続けて行う子
- 丈夫な体になることを続けて行う子

地域や保護者の皆様の協力のもと、歴史・伝統・人材を取り入れた学習活動を行います。「当たり前」の事を丁寧に教え、できるまでやる学校を目指し、「当たり前」の事を根強くやり抜く子どもを育てます。

### 学力向上対策の強化

板書やノート指導の向上を図り、「自分の考えをもち」「表現し」「高める」授業を行います。毎月20日を「いじめを考える日」とし、学校全体で子どもたちに思いやりのある心を育てます。特別支援教室拠点校として、関係各校とも連携し、より効果的で、継続的な支援を行います。

### いじめ不登校ゼロへの挑戦

### 特別支援教育の推進

## 前田小学校



校長  
森 真二

副校長  
玉森 正一

### 【目指す児童像】

- いのちを大切に、ともに輝き生きていこう
- かしこく(知)
- なかよく(徳)
- たくましく(体)

特別支援教育を基にした優しい学校づくりと、児童一人一人の学力向上のための授業改善を継続し、基礎基本の定着と、思考力・判断力・表現力の育成を目指す。

### いじめ不登校ゼロへの挑戦

学校いじめ防止基本方針に基づいた「思いやりの日」の内容を充実させ、児童の育成を図る。算数授業のユニバーサルデザイン化の実践研究と、朝読書や補充学習、家庭学習を充実させる。ことばの教室やスクールカウンセラーと連携し、特別支援と教育相談を充実させる。

### 学力向上対策の強化

### 特別支援教育の推進

## 屋城小学校



校長  
永曾 久美子

副校長  
白鳥 聡

### 【目指す児童像】

- 自分で考える子(知)
- 思いやりのある子(徳)
- たくましい子(体)

「子どもが主役」「法の遵守」「チーム屋城」「信頼力の向上」4つの基本方針で「児童・保護者・地域・教職員にとって居心地がよく、誇りをもてる学校づくり」を目指します。

### いじめ不登校ゼロへの挑戦

学校いじめ防止基本方針に基づく具体的な実践と組織的対応、心の教育の充実、バランスのよい道徳授業、算数授業のユニバーサルデザイン化と授業改善、学力向上推進モデル校(国語)、週5回の補充の時間、算数学力アップスクール、コミュニケーションクラスと連携した特別支援教育、スクールカウンセラーを活用した教育相談体制

### 学力向上対策の強化

### 特別支援教育の推進